

公益社団法人 日本技術士会中部本部 電気電子情報工学部会 年次大会 および 5月オンライン講演会のご案内

—— 産業用ドローンの技術動向 ——

【主催】中部本部 電気電子情報工学部会

当部会では、定期的に例会（講演会、オンライン講演会、見学会）を実施しており、5月度のZoomによるオンライン例会（年次大会、講演会）を下記のように企画しましたのでご案内申し上げます。今回は、あらゆる産業分野での活用が期待され、空の産業革命といわれているドローンの技術開発に関する2件の講演です。中部本部 電気電子情報工学部会の会員に限らず、多くの皆様の参加をお待ちしております。

記

1. 日時：令和3年5月22日（土）13:30～17:00

2. 場所：Zoomによるオンライン講演会

参加申込者には5月16日（日）以降にZoom事前登録用URLをお送りします。

3. プログラム（講演の概要については2ページ目に記載）

13:15～13:30 年次大会 Zoom 受付

13:30～14:00 中部本部 電気電子情報工学部会 年次大会

14:00～14:10 一般 Zoom 受付

14:10～14:15 開会のあいさつ（水野代表幹事）、伝達事項

14:15～15:45 講演1：ドローンの仕組みと活用、展望

講演者：大同大学 工学部 機械システム工学科

講師 橋口 宏衛 氏

15:45～15:55 休憩

15:55～16:55 講演2：産業用ドローン普及フェーズへ向けた技術開発

講演者：株式会社プロドローン 常務取締役 先行開発部長 市原 和雄 氏

16:55～17:00 閉会のあいさつ 連絡事項 他

17:10～17:50 Web 懇親会（無料：参加は自由です。）

4. 例会参加費用：

技術士会会員、中部エレクトロニクス振興会会員会社の方：1,000円

学生：無料、一般（会員外）：2,000円

5. 申込み先

申込みは5月19日（水）までに、下記のWebフォームからお願い致します。

今回は下記から整理券の入手を、お願いします。（クレジットカード/paypay 払い）

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/01zjbjrfptk11.html>

キャンセルする場合は、部会講演会幹事 渡邊

メール：DIB_Kanji@googlegroups.com、当日キャンセルは携帯：080-3078-4646まで、氏名、部門、会員・非会員の区別をご連絡下さい。

なお、オンライン講演会の準備の都合上、参加申込みは期限までをお願い致します。

定員に達した場合、参加頂けない場合がございますのであらかじめご了承ください。

講演会の前に中部本部電気電子情報工学部会の年次総会を開催します。講演の参加のみ希望される方は14:10の講演会からご参加ください。

講演概要

講演 1 テーマ：「ドローンの仕組みと活用、展望」

講演者：大同大学 工学部 機械システム工学科 講師 橋口 宏衛 氏

【ご経歴】

立命館大学大学院 理工学研究科 博士後期課程終了 博士（工学）
あいちロボット産業クラスター推進協議会 無人飛行ロボット WG 座長
国土交通省中部地方整備局 中部圏インフラロボットコンソーシアム 役員
日本ドローンコンソーシアム 中部地域部会 技術顧問
東三河ドローン・リバー構想推進協議会 アドバイザー
みかわドローン協会 相談役

【講演概要】

ロボット工学の立場から、ドローンの構造やソフトウェアを紹介します。またドローンを飛ばす際のルール・法律外のマナー・根回しなどの準備の重要性についても述べます。さらに実際の活用事例から IoT や AI 技術との連携などの将来技術も考えてみます。

参考：<https://www.daido-news.jp/admission/pickup-lab02/>

講演 2 テーマ：「産業用ドローン普及フェーズへ向けた技術開発」

講演者：株式会社プロドローン 常務取締役 先行開発部長 市原 和雄 氏

【ご経歴】

横浜国立大学大学院工学研究修士課程修了。

日本ビクターにてネットワーク機器開発等に従事。その後 Net & Logic 社を創業し、2015 年 1 月に共同創業者としてプロドローンに参画。クラウドからファームウェアまでシステム設計と実装に従事、様々な公的プロジェクトへ参画している。

【講演概要】

株式会社プロドローンは、「世界一の産業用ドローンシステムメーカーになり世界を変える」B2B カンパニーを目指しています。

2014 年、DJI 社の Phantom2 の発売を機に著しい市場拡大が見られた民生用ドローンは、同時に産業用途での可能性を強く知らしめました。活性化しつつあった市場をターゲットに弊社が創業した 2015 年から現在の 2021 年までの間、キーとなる技術が交代しながら都度エポックメイキングなドローンが現れ、また市場構造は変化しましたが、いまだ爆発的な普及には至っていません。本発表では 2022 年に向けてようやく普及フェーズに入ろうとするドローン業界を俯瞰し、各ステークホルダの関係と普及への課題を、技術開発をコアとして紹介します。

参考：<https://www.prodrone.com/jp/>

<以 上>